

# 高雄だより 臨時特別号



令和5年10月  
京都市立高雄小学校  
校長 坪内 昌子

清涼の秋気身にしみる季節となりました。日頃、本校の学校教育にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。7月に実施いたしました「令和5年度前期学校評価」の結果をご報告いたします。

本校の教育目標「仲間とともに高め合い 未来に向かって たくましく生きる子の育成」に向けて成果と課題を検討し、教育活動の改善等へつなげてまいります。今後とも、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 確かな学力の育成

わたし(わが子、児童)は、学校の授業がわかっています

	よくできている	できている	あまりできていない	できていない
児童 低	56%	36%	8%	0%
児童 高	63%	34%	3%	0%
保護者	14%	75%	11%	0%

わたし(わが子、児童)は、先生や友だちに自分の意見を話しています

	よくできている	できている	あまりできていない	できていない
児童 低	63%	26%	8%	3%
児童 高	62%	31%	7%	0%
保護者	23%	57%	17%	3%

わたし(わが子、児童)は、宿題や明日の準備を自分からしています

	よくできている	できている	あまりできていない	できていない
児童 低	64%	28%	8%	0%
児童 高	62%	21%	17%	0%
保護者	34%	39%	21%	6%



◇「わたし(わが子、児童)は、学校の授業がわかっています。」

低学年・高学年共に「よくできている」「できている」の回答が90%を超えています。これは、少人数の強みを生かした細かな見取りと指導や高学年を中心とした専科教員による授業、基礎基本の定着を図る帯時間の学習等の結果が表れているといえます。しかし、低学年では「あまりできていない」と答えている児童が若干名います。低学年でのつまずきは、低学年のうちに解消できるように、個別の指導を進めていきます。

◇「わたし(わが子、児童)は、先生や友だちに自分の意見を話しています」

低学年・高学年共に90%以上の児童が「よくできている」「できている」と回答しています。本校では、特別活動の学級会活動を軸とした話し合い活動の充実を図ってきています。一人一人が自分の意見も友達の見解も大切に話し合うことで、いろいろな意見の違いを認め合い折り合いをつけて合意形成を図るよう取り組んできています。しかし、低学年、高学年ともに「あまりできていない」「できていない」と回答している児童がいます。「自分の考えがうまく伝えられない。」という思いをもつ児童に個別に支援をすると共に、「話す事柄の順序を考える」「話の中心を明確にする」など日常の学習でも「話すこと」の指導を積み重ねていきます。

◇「わたし(わが子、児童)は、宿題や明日の準備を自分からしています」

低学年で8%、高学年で17%の児童が「あまりできていない」と回答し、保護者は、27%が「あまりできていない」「できていない」と回答しています。

本校6年生の令和5年度全国学力・学習状況調査では、平日50%、休日は60%以上の児童が一日当たりの学習時間を一時間未満と答えています。毎日の学習時間の目安は、京都市教育委員会発行の「自主学習のすすめ」では、学年×15分としていることから、家庭での学習時間が短めであることが気になります。

平成29年に改訂された現行の学習指導要領では自己調整力の大切さが言われています。自分に必要な学習時間や課題、また、自分の興味や関心に合った学習課題を自らが設定し、主体的に進めていく力が求められています。学校では、「自主学習の進め」を作成し、年度当初に全校に配布しています。また、教員が自主学習ノートに必ず目を通し励ましの言葉をかけるなどの取組を行ってまいりました。授業の中でも主体的に課題を設定し、粘り強く取り組み続ける中で自己の学習活動を振り返って次につながる自己調整力の育成を目指した指導をおこなってまいります。

## 豊かな心の育成

わたし(わが子、児童)は、学校で楽しくすごしています

	よくできている	できている	あまりできていない	できていない
児童 低	85%	10%	5%	0%
児童 高	72%	28%	0%	0%
保護者	57%	39%	4%	0%

わたしは、自分のことが好きです

	よくできている	できている	あまりできていない	できていない
児童 低	64%	28%	5%	3%
児童 高	49%	31%	17%	3%

\*「好き」は個人的な感覚で判断しづらいので、次回からは項目を変更します。

わたし(わが子、児童)は、言葉づかいに気をつけています

	よくできている	できている	あまりできていない	できていない
児童 低	56%	28%	13%	3%
児童 高	55%	31%	14%	0%
保護者	25%	63%	12%	0%

◇わたし(わが子、児童)は、学校で楽しくすごしています

低学年は95%、高学年は100%の児童が「よくできている」「できている」と回答しています。多くの児童が、学校で過ごす時間を楽しんでいるのは素晴らしいことですが、5%の児童が「あまりできていない」と回答し4%の保護者が「あまりできていない」と心配されています。このことに注視し、子どもたちの日々の様子や変化を見逃さず、子どもたちが安心して過ごせ、楽しいと感じる学級経営を目指します。

◇「わたしは、自分のことが好きです」

低学年は8%の児童が、高学年は20%の児童が「あまりできていない」「できていない」と回答しました。本校では、縦割り活動や学級会活動を通して児童一人一人の自己有用感が得られるような取組を大切にしています。また、一人一人が認められ、大切にされる学級経営を目指しています。そうした中でも高学年では、思春期を迎え自尊心や劣等感の間で揺れ動く不安定な時期といえます。児童理解を深め、一人一人の心に寄り添って温かい言葉をかけ、安心できる場所作り、学級づくりに努めます。

◇「わたし(わが子、児童)は、言葉づかいに気をつけています」

低学年児童、高学年児童、保護者ともに「よくできている」「できている」の回答が80%を超えています。子どもたちは、親しく仲が良いものの、友達や上級生・下級生の名前を呼び捨てにする姿や、授業中も友だちと話すような言葉で教師に話しかける姿などが時折見られます。「親しき中にも礼儀あり。」節度のある態度や、公の場で話すのにふさわしい言葉づかいや態度を身に付けられるよう指導していきます。

## 健やかな体の育成

わたし(児童)は、早寝早起きをして朝ごはんを食べています・わが子に働きかけています(保護者)

	よくできている	できている	あまりできていない	できていない
児童 低	56%	28%	8%	8%
児童 高	59%	24%	14%	3%
保護者	58%	27%	11%	4%



◇「わたし(児童)は、早寝早起きをして朝ごはんを食べています・わが子に働きかけています(保護者)」

低学年は16%、高学年は17%の児童が「あまりできていない」「できていない」と回答しています。実際に、寝不足や欠食で体調を崩した児童も見られました。数年前から、長時間、SNS やインターネット、ゲームなどを行っている児童が増え、早寝早起きができない原因になっています。学校では、携帯安全教室、保健指導やすこやか委員会による呼びかけなど、好ましいスマートフォンやゲームとのつき合い方を指導しています。さらに、栄養教諭による「食の学習」を通して望ましい食習慣を育むことに取り組んでいます。ご家庭と協力しながら望ましい生活習慣を自ら実践できる力を育むことに取り組んでいきます。

## 小中連携・地域との連携・情報発信

わたしは、地域の行事に参加しようと思っています

	よくできている	できている	あまりできていない	できていない	
地域行事	児童 低	62%	26%	8%	4%
	児童 高	56%	24%	10%	10%
学校地域	保護者	35%	57%	8%	0%

◇「わたしは、地域の行事に参加しようと思っています」

低学年は、88%高学年では、80%の児童が「よくできている」「できている」と回答しています。本校は、「地域を誇りに思い、地域の未来を担う子」を育成することを目的として ESD 教育を教育活動の中心に据えて取り組んでいます。「高雄大すき」という気持ちは、低学年から育まれています。保護者の方々も「学校行事や地域行事に参加しようと思っている。」の質問に91%が「よくできている」「できている」と回答されており、ご家庭の意識も子どもたちの意識に影響を与えているように感じました。これからも一層 ESD 教育の充実に取り組み、地域を愛し地域を担う子どもたちを育てていきたいと思えます。